

重点課題事業(補助率2/3) 大綱を踏まえた子育てに温かい社会づくりの取組 ～多様化する子育て家庭の様々なニーズに応える取組～

仕様慮(参考4)

(1) 子育て分野におけるICTやAI等の活用促進の取組

スマートフォンアプリやSNS活用による 子育て支援情報の「見える化」

スマートフォンアプリやSNS等を活用し、子育てに関する各種情報配信や、気軽にいつでも悩み等を相談できる体制を構築する取組

アプリやSNSを活用した情報配信

ニーズに応じたプッシュ型の情報配信

- ・子育て世帯向け行政情報
- ・預かり施設情報
- ・子どもを見守る人材の情報 等



子供の健康診断や予防接種のお知らせが届くし、役立つ情報が自動的に配信されるから便利!



アプリやSNSを活用した相談体制の構築

ご質問二八、24時間、速やかに応答いたします



困ったことがあれば気軽に相談ください



相談員

一般的な問い合わせ

相談・専門的な問い合わせ

都合がよい時間にSNSで気軽に相談できる!

妊娠中のことなどは任せて

子育ての悩みはなんでも相談して

医学的な相談は私が聞きます



保健師

保育士

医師

- コロナ禍において、子どもや保護者の抱える不安やストレスの増加が懸念される中、子育て世代にとって利用しやすい形での情報発信や相談しやすい環境整備が求められているため、スマートフォンアプリやSNSを活用して、これらを効率的・効果的に実施する取組を重点的に支援。
- 情報発信と相談体制の構築の両方の取組の実施を要件とするが、既にいずれかを実施している場合も対象となる。
- 相談体制の構築に際しては、地域の実情により、一般的な相談員の他、経済的な相談や出産育児に関する相談等に対応可能な専門職(医師、保健師、保育士、ファイナンシャルプランナー等)へ相談できる仕組みについても検討すること。

【主な対象経費】アプリやSNSの活用に要する費用、相談員人件費・謝金、広報啓発経費